

教育旅行 SDGsご担当者 様

教育学習プログラムの提案 「のんほいパーク」でSDGsを学ぼう

一般社団法人 豊橋観光コンベンション協会

ご挨拶

SDGsとは、国連で決めた「持続可能な開発目標」のことです。

2001年から2015年まで策定・実施されたミレニアム開発目標（MDGs）の後継で、2015年9月の国連サミットで策定され、15年間の持続可能な目標として、2030年を達成年限としています。SDGsはMDGsで策定されて以降の世界情勢の変化によって顕在化した課題へ対応できるよう目標を8から17へ増加させ、MDGsの目的が発展途上国の課題解決だったのに対し、SDGsは気候変動や国際平和など先進国の課題解決も加え、すべての国に該当する包括的な内容です。SDGsが掲げる「17の目標」とは、世界中の人々が平等かつ安全に生きることのできる社会を作るための目標のことで、17種類それぞれが現在の世界が抱える包括的な課題や目標の中には飢餓や貧困の問題に対するものもあれば、気候や生態系など環境問題に対するものもあります。

当プログラムでは、いくつかのアクティビティや飼育動物の観察などを通じ、学びを体感することでSDGsへの理解を進め、足元から世界へつながっていることを感じ取ることができます。

敬具

1 「SDGs（持続可能な開発目標）」とは？

「SDGs（エスディージーズ）」とは、「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称であり、2015年9月に国連で開かれたサミットの中で世界のリーダーによって決められた、17の国際社会共通の目標です。貧困に終止符を打ち、地球を保護し、すべての人が平和と豊かさを享受できるようにすることを目指す普遍的な行動を呼びかけています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

S (持続可能な) sustainable
D (開発) Development
G (目標) Goals

2030年までに
貧困
を
根絶!!

★ がついた5つの目標についての
のんほいパークで学べます

1 貧困をなくそう 	2 飢餓をゼロに 	3 すべての人に健康と福祉を 	4 質の高い教育をみんなに 	5 ジェンダー平等を実現しよう 	6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 	8 働きがいも経済成長も 	9 産業と技術革新の基盤をつくろう 	10 人や国の不平等をなくそう 	11 住み続けられるまちづくりを 	12 つくる責任 つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を 	14 海の豊かさを守ろう 	15 陸の豊かさを守ろう 	16 平和と公正をすべての人に 	17 パートナリシップで目標を達成しよう 	SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 2030年に向けて 世界が合意した 「持続可能な開発目標」です

【初級コース】体験型野生生物学習プログラム

対象：小中学生 所要日数：1日（日帰り）

1は全体講義、2は（A）（B）どちらかを選択。

例えば4クラスの場合、1は全体講義、2はクラスが交代で受講。

1. SDGsって何・・・（30分・屋外 全体講義）

SDGsの基本的な考え方と、のんほいパークが参加しているボルネオ保全プロジェクトの背景とその活動について説明します。

いずれか
選択

2.

（A）体験型野生生物学習プログラム （30分・屋外 クラス単位）

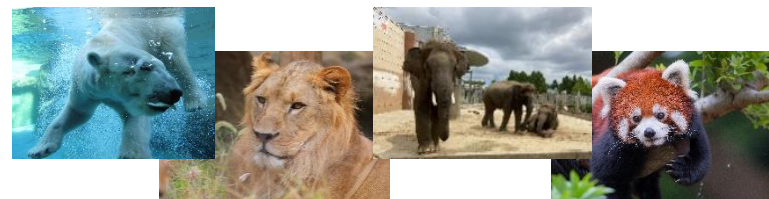
「プロジェクトWILD」「プロジェクトWET」より、対象に最適ないくつかのアクティビティを体験します。学年や人数に合わせてアクティビティを組み合わせることや、雨の日には屋内で実施できるプログラムもあります。

（＊5ページ参考）

（B）動物ガイド

（30分 屋外 クラス単位）

本園の飼育動物を観察しながら、SDGsの重要な項目である、生物多様性保全について学びます。



※プロジェクトWILDとはアメリカで1980年に「自然や環境のために行動できる人」を育てるためにつくられた環境学習プログラムです。プロジェクトWETとは世界66以上の国と地域で活用されている国際的な水教育プログラムです。アクティビティとは体験型のショートプログラムのことです。

初級コース>> 2. (A) 体験型野生生物学習プログラムの例

水のプログラム

暮らしに欠かせない水はどこからくるのでしょうか。また水は地球上でどのような役割をしてどこに流れていくのでしょうか。水の循環や、淡水(たんすい)がどれくらいあるのかななどを体験しながら学びます。内容は学年や人数によってご相談いただけます。

例: 大海の一滴

世界中のすべての水を1Lとしたとき、海や地下水などが保有する水はどのくらいの量になるでしょうか。また生物が水として使える水の量はどれくらいになるでしょうか。想像力を働かせ実験しながら学びます。

例: 塵もつもれば

グループごとに川の流れる街を自由に設計し、排水が下流ではどのように影響するか体験するプログラムです。川が最後に行き着くのは…。マイクロプラスチックなどごみの問題も同時に学ぶことができます。



植物のプログラム

植物や木は人にとってどのような存在でしょうか。木が一本もない世界はどうなるでしょうか。木の役割や植物や木が生物にとってなぜ必要かを体験しながら学びます。森林が地球温暖化や生物に大きく関係していることなども学ぶことができます。

例: この木が気になる

グループごとに好きな木を一本決め、幹や葉を触ったりスケッチしたりして観察します。触った感じはどうだったか、この木にどうなってほしいかなど言葉にして書き出します。グループごとに観察した結果を発表し、同じ緑でも同じ色が一つもないことや、一人一人感じ方が違うことなども学びます。



野生生物のプログラム

みなさんの周りにはどんな生き物がいますか。自然や野生生物はどのような存在ですか。動物の立場になって行動してみたり、人間が野生生物に与える影響を体験することで、自然環境のためにはどうしたらいいのか考えるプログラムです。

例: 死のつながり

子どもたちは「バツタ」「カエル」「タカ」役にわかれて体を動かしながら食物連鎖を学びます。

例: 渡りはつらいよ

子どもたちは渡り鳥になりきって繁殖地から越冬地への“渡り”と彼らが出会う危険を体験します。

例: 瞬間冷凍動物

子どもたちは捕食者「ライオン」と獲物「ウサギ」に分かれウサギは捕食されないように隠れ場所を利用したり、動きをとめながら食事場所へ移動します。

例: OH! ディア

野生動物が長期間にわたり、繁殖と個体数の維持に成功するかを実験します。生きていくために必要な要素(食物・水・隠れ家)とシカのチームに分かれて、活発に体を動かしながら生き残りをかけて要素を選びます。学年や人数に合わせてアクティビティを組み合わせることや、雨の日には屋内で実施できるプログラムもあります。

初級コース>>日帰り行程表（イメージ）

日程表

(出発) 学校 = = = = = (体験活動・自由見学) のんほいパーク(豊橋総合動植物公園) = = = = = (到着) 学校

【のんほいパーク(豊橋総合動植物公園)滞在スケジュール例】

10:00 到着
10:00-10:30 全体講義
10:30-11:00 学習プログラムor動物ガイド
11:15-15:00 自由見学／自由昼食
15:00 出発

【上級】チームワーク体験プログラム

対象：中高校生 所要日数：3日～（事前学習・実地学習・事後学習の3部構成）

プログラム内容を豊橋観光コンベンション協会と打ち合わせの上、金額が決定します。

まずは、ご相談内容を一緒に検討しながら様々なプログラムを提案させていただきます。

1. 学校にて事前学習：講師派遣

SDGsの基本的な考え方と、のんほいパークが参加しているボルネオ保全プロジェクトの背景とその活動について学習。チームの役割分担。



2. 実地体験 グループ学習（飼育員とグループ①～④に分かれて学習、学習風景の撮影）

- ① アジアゾウの生態と、彼らを取り巻く環境：アジアゾウの一日の暮らしと、熱帯雨林減少が招いた今の現状を伝えます。
- ② ライオンの屠体給餌 有害駆除されたシカを、形を残したままライオンに与えます。一つの命が次の命につながっていくことの尊さをパネルを使って学びます。
- ③ シロサイの生態と、彼らを取り巻く環境 角が目的で殺されてきた彼ら、その減少の歴史と、保護活動等の今を伝えます。
- ④ オランウータンの森 森の賢者といわれる彼らの特異な生態と、熱帯雨林の減少が招いた生息域の減について伝えます。



3. 事後学習（講師派遣）

チームで学習したことの振り返り。発表会。

講師 豊橋総合動植物公園(のんほいパーク) 前公園長 瀧川 直史

プロフィール

昭和36年豊橋市生まれ。
明治大学文学部フランス学科卒業。
昭和60年豊橋市役所就職。
平成25年文化課長として「穂の国とよはし芸術劇場」プロデュース。
平成27年豊橋総合動植物公園(のんほいパーク)へ。事務長を経て公園長を歴任。
平成29年国内6園館によるボルネオ保全プロジェクトに事務局として参加。
令和3年3月退任。現在、同豊橋総合動植物公園参与。



環境教育コーディネーター 五明 玲子 他

※1回の講義が40名を超える場合は、瀧川直史とSDGs講師にて対応させていただきます。

このプログラムは、皆様のご要望、ご意見をいただきながら進める学習プログラムになります。何を学びたいかがご相談のスタートになります。別紙タリフもご覧ください。

【プログラム】 初級/上級の2タイプのプログラムがあります。(ほんの一例)

- ・初級 … (A) (B)の選択。SDGsの基礎を学びます。
- ・上級 … プログラム内容を豊橋観光コンベンション協会と打ち合わせの上、金額が決定します。まずは、ご相談内容を一緒に検討しながら様々なプログラムを提案させていただきます。

【希望日時】ご要望に沿えない場合がございます。ご理解いただきます様宜しくお願い致します。

【講師について】1回の講義で講師は、1-2名で対応させていただきます。
瀧川前園長1人、または瀧川前園長とSDGs講師にて対応させていただきます。

■お問合せ・連絡先

一般社団法人 豊橋観光コンベンション協会
住所 〒440-0075 愛知県豊橋市花田町字石塚42-1
豊橋商工会議所8階

電話 (0532)54-1484

メール toyohashi@honokuni.or.jp

※件名に【校外学習プログラム申込】と記入ください。

2021年11月05日更新